

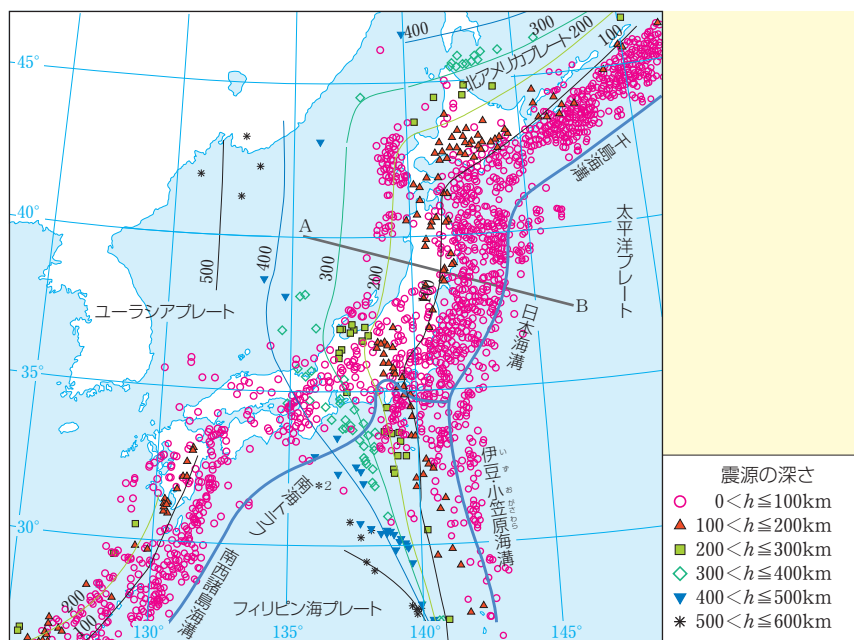
第2節 地震

プレート境界で地震が集中して発生していることは、第1節で学んだ。プレート境界は岩盤に歪みが集中し、地震が発生するところである。地震は地震動(土地のゆれ)による建造物の崩壊だけでなく、地盤の液状化や津波などさまざまな形で人間生活に被害をもたらしている。(地震災害については、詳しくは第5部 p.207~209 を参照)

5

A 地震の分布

地球全体を見ると地震はプレート境界で集中して起こっているが(p.26 図2)、^{しんぱつ}深発地震(震源が100 km より深い地震)は、p.26 図3 に示したように、地震の多発帯の中でも特



▲図17 日本付近の震源の分布(1986~1996年, $M \geq 4$) A—Bの断面付近の震源の分布を図18に表す。

- *1 約300 km以深の地震を深発地震とよぶ場合もあるが、本書ではプレート境界や地殻内の地震と区別するために100 km以深のものを「深発地震」とよぶ。
- *2 トラフは海洋底にある細長くて比較的幅の広い舟底状の凹地のことで、通常、海溝より浅いものをいう。海のプレートの沈み込みによってできたものが多い。

a) earthquake